

| | | |
|-----------------|--|-------|
| 単元名 | | 年 組 番 |
| 三年 物語・小説（描写・表現） | | |
| 氏 名 | | |

◇物語文の読み取りをするときの要素を復習しましょう。
◇描写・情景や人の気持ちを表現している個所に注意して読み取ることが大切です。

◇情景が書かれている例文

① 窓を開いて外の景色を見ていると、

空一面、灰色の雲でおおわれていた。

*登場人物の不安な気持ちや、これから嫌なことが起こりそうな雰囲気を感じられます。

◇人物の気持ちを想像させる表現

① 人物の行動

姉は ドアを勢いよく閉めて、出て行った。 ↓ 怒り

② 気持ちを表す文末表現

これからはもっと練習しようと思った。 ↓ 決意

情景描写から想像できることや、登場人物の言動に表われている気持ちを考えながら、読み進めていきましょー。



だんだんと文章が難しくなってきましたが、登場人物の気持ちがいりいな表現で表されているので、小説などは、読むのが面白いですね。



チャレンジシート 基本

問題

学習日

年

月

日

| | | |
|-----------------|--|-------------|
| 単元名 | | 年 組 番 |
| 三年 物語・小説（描写・表現） | | |
| 氏名 | | 2問 |
| | | |

◇次の文章を読んで後の問に答えなさい。

「もういいんじゃない、諦めたら。」
 ぼつり。つぶやいた。①その声が、あまりに低く重いせいか、太郎はラケットを手入れしている手を休めて、姉の顔を見つめてしまった。②夕日の光が、木で遮られて、部屋の中が暗く沈められた感じになった。

「今、なんて言ったの？」

「諦めたら、って言ったのよ」

「諦めるって、今度の大会に出ること？」

太郎はラケットをじっと見つめながら、考え込んだ。姉は言葉を続けた。

「足のけがはあなたが思っているほど軽くはないのよ。」

1 ①「その声が、あまりに低く重いせいか、太郎はラケットを手入れしている手を休めて、姉の顔を見つめてしまった」とありますが、この描写から感じられる太郎の思いを、次から一つ選びなさい。

() ()

- ア 姉が自分の思いを理解してくれないので怒っている。
- イ 姉が自分の思いを的確に言い当てたので驚いている。
- ウ 姉が自分に話そうとすることの真意を確かめようとしている。
- エ 姉が自分に指図することをつつとうしく感じている。

2 ②夕日の光が、木で遮られて、部屋の中が暗く沈められた感じになった。という描写は太郎のどのような気持ちを表していますか。次から一つ選びなさい。

() ()

- ア 重苦しい気持ち
- イ 穏やかな気持ち
- ウ 晴れやかな気持ち

| | | |
|-----------------|--|-------------|
| 単元名 | | 年 組 番 |
| 三年 物語・小説（描写・表現） | | |
| 氏名 | | 3問 |
| | | |

◇次の文章を読んで後の問に答えなさい。

一馬はカブトムシを見つけようと林の中に入っていった。一馬は木の幹をじっと見ていた。とたんに、上から見下されているような視線を感じた。丸く黒い目がじっと一馬を見ていた。とても大きな角だった。これまでに見たこともない、ものすごく大きなカブトムシだった、一馬は面食らった。じつとカブトムシに見入っていた。「見つけた！」と叫んだり、虫取り網を構えたりすることすらできなかった。カブトムシは、少し背伸びして手を伸ばせば届くところにいた。真正面から一馬を見つめていた。大きな面構えだった。体はつやつぱく6本の脚の爪ががっしりと木の幹をつかんでいた。一馬はいきをするのも忘れてカブトムシに見入っていた。カブトムシも逃げようとはしなかった。一馬とカブトムシは、互いに（ ）見つめあっていた。

一馬は大きく息を吸いこんだ。「見つけた……」一馬はつぶやくように言った。驚きが大きすぎたのだった。しばらく、ぼうつとしていた。「でっかい……、ヘラクレスオオカブトムシ……」一馬は恐る恐る手を伸ばそうとした。手が震えているのがわかった。するとカブトムシは素早く上のほうへ逃げて行った。

1 「カブトムシ」を初めて見つけた時の一馬の衝撃を表している言葉を文章中から五字で書き抜きなさい。

()

2 文章中の（ ）に入る言葉として適切なものを文章中から三字で書き抜きなさい。

()

3 「でっかい……、ヘラクレス大カブトムシ……」の前後で一馬の心情がどのように変化したかを次のように説明した。（ ）に入る言葉を書きなさい。

初めはカブトムシの大きさに対する驚きが心を支配していたが、

あとには（ ）